



いのち
支える

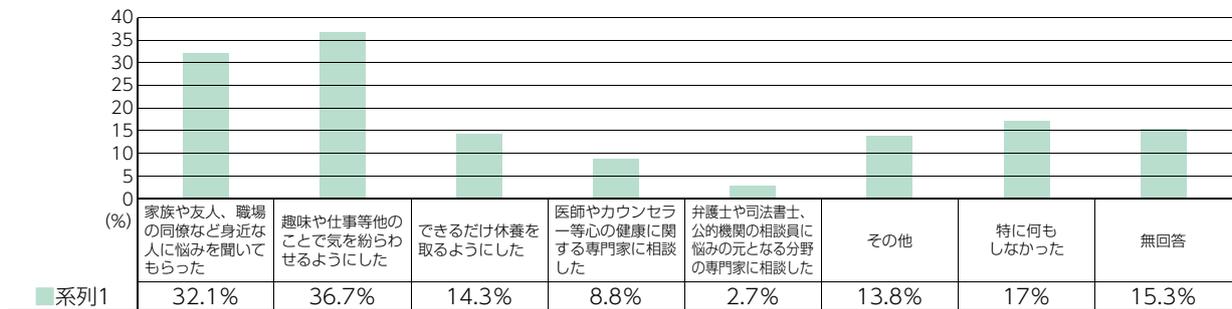
3月は自殺対策強化月間です。

人の命は何ものにも代えがたいものです。しかし自殺者はあとを絶ちません。自殺の背景はほとんどの場合、健康問題、社会的・経済的問題、職場・学校・家庭の問題といったさまざまな悩みを抱えて心理的に追い込まれてしまった末のものです。また、死にたいと考えている人自身も生きたいという本心との間で激しく揺れ動いており、自殺にいたる前に何らかのサインを発していることが多いことから、自殺はその多くが防ぐことのできる問題なのです。

もしも、いつも顔を合わせる人が最近元気がないなど、いつもと違っていたら、まずは勇気をもって「どうしたの?」「よく眠れている?」などと声をかけてみませんか。周囲が手を差し伸べ、話を聞くことによって本人がそれを乗り越えられることにもつながっています。(図1参照)

また、うつ病などの心の病気が疑われる場合ははやめに医療機関やカウンセラーなど専門家への相談を促しましょう。

図1 自殺を考えたときどのように乗り越えたか (H28年自殺対策に関する意識調査 厚生労働省)



相談先 ○なんでも健康相談 (窓口や電話による相談) [いきいき 健康推進グループ](http://www.ikiiki.jp) ☎52-9871
○メンタルヘルス相談 衣浦東部保健所 ☎21-9337

T O W N T O P I C S

まちの話題

2/5
[水]

青パトに乗って 子どもたちが交通安全をよびかけ

翼小学校児童が翼まちづくり協議会の皆さんと青パトに乗って、下校する児童たちに「交通事故に気を付けて 安全に帰りましょう」と呼びかけながら、通学路の見守りをおこないました。



2/6
[水]

防災行政無線機貸与式

災害時の迅速な災害対応・復旧をめざすため、市から『MCA無線機』を中部電力株式会社刈谷営業所、東邦瓦斯株式会社刈谷営業所、西日本電信電話株式会社名古屋支店の3事業所に貸与しました。

今後無線交信テストを月1回定期的に実施します。

